

6月19日(金) 1日目

Table with columns for venue (会場名), lecture hall (講演会場), and time slots (8:00, 9:00, 10:00, 11:00, 12:00, 13:00, 14:00, 15:00, 16:00, 17:00, 18:00, 19:00, 20:00). Rows represent different sessions (第1会場 to 第14会場) and a poster session (ポスター会場). Each cell contains details about the speaker, topic, and co-organizer.

- Legend for session types: PL: 大会長講演, KL: 基調講演, SL: 特別講演, PSY: 大会長企画シンポジウム, EL: 教育講演, JSY: 合同シンポジウム, SY: シンポジウム, PD: パネルディスカッション, WS: ワークショップ, CM: 委員会企画, APHN/JSPM Joint Session, TIPS: TIPS, LS: ランチョンセミナー, SS: スポンサーセミナー, ME: Meet the Expert, EM: 交流会, 演: Performance, P: ポスター, PAL: PAL企画, SSS: 共催シンポジウム

※オンデマンド配信対象セッションにつきましては、随時HPにてご案内いたします。 5/14現在

6月20日(土) 2日目

会場名	講演会場	7:30	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00
福岡国際会議場	第1会場	3F	メインホール	EM15 7:30-8:30 がん医療に携わる少数派だけが、大切な職種の未来を考える2026 企画代表者: 厚坊 浩史	SY10 8:45-10:15 中枢神経症候への多職種アプローチ〜最後まで尊厳とQOLを維持するために 座長: 高野 利実 演者: 羽多野 裕、近田 藍、阿瀬 寛幸 佐久間 麻理	PSY4 10:30-11:30 最善の利益について考える 座長: 神谷 浩平 演者: 桑田 美代子、笹月 桃子	LS11 12:15-13:05 高齢者のがん疼痛薬物療法〜高齢がん患者のQOLを向上させる 座長: 所 昭宏 演者: 里見 絵理子 共催: 第一三共株式会社	SL1 14:30-15:30 「こえ」をかたどるもの、「聴くこと」がもたらすもの 座長: 余谷 暢之 演者: 山口 有紗	SL2 15:35-16:35 信頼はどこから生まれるか〜好奇心・互恵性・透明性がつくるコミュニティ・レジリエンスの基盤 座長: 余谷 暢之 演者: Elizabeth Miller	閉会式					
	第2会場	2F	多目的ホール1/2 201+202	EM16 「名ばかりの均てん化」を嘆いても始まらない〜「とさんコロジ」から地域を超えて緩和ケアを考える 企画代表者: 大場 洋子	CM6 R8 診療報酬改定と今後の緩和ケアのあり方について考える 座長: 石木 寛人、上野 博司 演者: 石木 寛人、伊東 俊雅、林 章敬 大武 陽一、西村 瑠美 【健康保険・介護保険委員会】	PD11 病気のものの治療・ケア以外の「気かき」への取り組み 座長: 鳥崎 哲平 演者: 関根 知嘉子、川上 嘉明、西 智弘	LS12 がん患者の持続痛・突出痛のマネージメント 座長: 的場 元弘 演者: 金井 昭文 共催: 順天社、丸善株式会社	JSY11 13:20-14:50 転移性骨・軟部腫瘍による難治性疼痛に挑む〜専門家の知恵と将来展望〜 座長: 曾根 美雪、森 雅紀 演者: 松本 祐久、西尾 裕英之、東家 亮、荒井 保典 【一般社団法人日本インターベンショナルラジオロジー学会】	SS2 15:05-16:05 緩和IVRの実践 一適応拡大された凍結療法を中心に〜 座長: 石木 寛人 演者: 石木 寛人、西尾 裕英之 共催: 順天社、丸善株式会社						
	第3会場	2F	多目的ホール1/2 203+204	EM17 急性白血病患者に対する緩和ケア 企画代表者: 木原 里香	SS1 8:45-9:45 ホスピス型住宅における「ホスピスケアの質」と地域協働のあり方について考える〜「看取り産業工場」との批判を超え、ホスピスマインドを共有した多職種連携を構築するために〜 座長: 白山 宏人 演者: 浅川 澄一、田村 恵子 共催: 株式会社シーユーシー・ホスピス	EL7 悪心・嘔吐の緩和ケア Update 座長: 横道 直佑 演者: 横道 直佑、里見 絵理子 共催: 株式会社メディコン	LS13 高齢血液がん患者における治療と意思決定支援 座長: 木澤 義之 演者: 北川 善子、三浦 勝浩 共催: 中外製薬株式会社	CM10 13:20-14:20 学術大会の在り方、盛り上げ方を考える 座長: 尾坂 咲弥花、林 泰子 演者: 廣橋 猛、上村 恵一、相木 佐代、大津 裕佳 【広報委員会】	PD14 15:05-16:35 死亡直前期の混合症状へのアプローチ〜エビデンスから実践まで 座長: 森 雅紀、青木 美和 演者: 長谷川 貴昭、岡本 祐晃、佐久間 由美						
	第4会場	5F	国際会議室501	EM18 地域に開かれた小児緩和ケア - コンパッション都市の視点から考える地域力 - 企画代表者: 津村 明美	SY11 AYA世代、特に10代20代の患者とのかかわりについて考える 座長: 佐藤 篤、酒見 惇子 演者: 出水 明、竹之内 直子、坂本 はと恵	PD12 10:30-12:00 重症心身障害児者と緩和ケア 座長: 南條 浩輝、森 雅紀 演者: 南條 浩輝、仁宮 真紀、奥山 隆二	LS14 難治性腫瘍/胸水管理における新しい選択肢としてのPleurXドレーナージカテーテルについて 座長: 石木 寛人	SY15 グリーフケアについて考える 座長: 名古屋 祐子、尾形 明子 演者: 白石 恵子、赤川 祐子、井倉 千佳	WS5 こどもの症状緩和 座長: 平田 美佳、宮本 二郎 演者: 牛山 実保子、大北 真弓、関口 典子						
	第5会場	5F	502+503	EM19 ACP 推進に向けた対話を促進する Let's Talk Card ゲームの開発: 自分が大切にしていることについて語る 企画代表者: 長江 弘子	PD9 寄り添うは美德か、呪縛か 座長: 岡本 祐晃、倉田 明子 演者: 蓮尾 英明、河野 佐代子、加藤 麻衣、加藤 真樹子	EL8 疼痛緩和と腫瘍神経科学: 神経ネットワークから捉えるがん関連疼痛とがん治療 座長: 石木 寛人 演者: 成田 年	ME2 Pediatric Hospice Care: Clinical Initiatives at Helen House ~ A Continuum of Care: From Perinatal Support to Respite and End-of-Life Care ~ 座長: 余谷 暢之、上田 一仁 演者: Emily Harrop、Kalie Griffiths 【委託事業委員会】	CM11 PEACE プロジェクトこれまでの歩みとこれからの基本的緩和ケア教育 座長: 秋月 伸哉、下山 理史 演者: 山代 亜紀子、大森 崇史、伊藤 嘉規、吉住 智奈美	SY16 終末期の在宅輸血を安全に行うために 座長: 森 尚子、永野 敦郎 演者: 宮下 直洋、西川 英里、大橋 晃太						
	第6会場	4F	409+410	EM20 小児・AYA世代患者の緩和ケアにおけるベイスンジャーニーから考える「きょうだい児」の感情と支援 企画代表者: 藤井 愛美	PSY3 臓器移植×緩和ケア	PD13 リハビリテーションががん患者に与える心理的効果 座長: 辻 哲也、谷向 仁 演者: 宮田 知恵子、祝 広香、宮島 加耶	LS15 在宅での神経難病緩和ケア 座長: 中島 大地 演者: 鈴木 欣宏 共催: ファミリー・ホスピス株式会社	EM32 緩和ケアを語る時に絵本ができること 企画代表者: 狩野 行正	SY17 緩和ケア 今年の推し論文はこれだ!! 座長: 采野 優 演者: 松田 龍彦、青山 真帆、佐藤 淳也、尾関 伸哉、山田 美紗子						
	第7会場	4F	411+412	EM21 がん患者の口腔有害事象を多職種で支える連携モデル〜乾燥・味覚障害から顎骨壊死まで〜 企画代表者: 八岡 和歌子	JSY9 併存症をもつがん患者に対するエンドオブライフ期の緩和ケアの課題と展望 座長: 藤田 和、矢ヶ崎 香 演者: 久理田 和、平山 司樹、伊野 理紗子、植木 博子 【一般社団法人日本がん看護学会】	WS4 せん妄ガイドラインを使いこなそう 座長: 井上 真一郎、岡本 明大 ファシリテーター: 松田 龍彦、角甲 純、岡本 祐晃、竹内 北道、北浦 祐一、長谷川 貴昭、菅野 建介、小林 成光、吉村 匡史、山本 貴大、伊藤 哲也、山中 真典、松本 吉晴	LS16 「望」を拓く: アトミアムの最新情報と緩和ケアの集学的アプローチ 座長: 荒尾 晴恵 演者: 余宮 さきみ 共催: あゆみ製薬株式会社	EM33 在宅緩和ケアの質を地域でどう支える? 医師・看護師・薬剤師の実践を語り合う 企画代表者: 五味 一英	SY18 専門的がん疼痛治療/緩和ケア遠隔コンサルテーションの試み 座長: 松本 祐久、里見 絵理子 演者: 里見 絵理子、上野 博司、栗山 俊之、上村 恵一						
	第8会場	4F	413+414	EM22 誰かが抜けても回るチームへ〜平時からの備えを考える〜 企画代表者: 木村 尚子	CM7 地域の緩和ケア相談体制における「壁」はどこにあるのか? 座長: 濱野 淳 演者: 神谷 浩平、津野 采子、保科 健、笠原 篤子、藤木 啓 【地域包括ケアと緩和ケアの統合委員会】	SY13 変わらなければ未来はない 緩和ケア病棟の存在意義を問う 座長: 長岡 広香、野口 久美子 演者: 安保 博文、品田 雄希、八戸 ずず	LS17 体外衝撃波治療 (ESWT) の筋骨格系疼痛に対する有用性の存在意義を問う 座長: 藤田 裕介 演者: 岩瀬 哲 共催: インターリハ株式会社	TIPS 13:20-14:35	TIPS 15:05-16:00	15:05- TIPS9 がんに伴う神経障害: 生活障害への対処から構築する非薬物アプローチ 15:25- TIPS10 15:45- TIPS11 咳歌 終末期ケアにおける対人援助のためのフォーカシング					
	第9会場	4F	401+402+403	EM23 鍼灸で緩和ケアしよう!第3弾「鍼灸を緩和ケアの選択肢に」多職種交流の場 企画代表者: 朝田 ちあき	SY12 補完代替療法のアップデート 座長: 大野 智 演者: 鈴木 梢、大西 佳子、宇野 さつき	EM29 患者の思いを聴き、ともに作るアドバンスケアプランニング支援について 企画代表者: 石橋 あかね	EM34 緩和ケア研修会が変わる!「病いの語り」の効果的な活用術 一患者・家族の視点を活かす研修づくり 企画代表者: 木村 恵美子	EM35 救急・集中治療領域の緩和ケア: 合同ガイドライン/チーム手引きを現場で実装する 企画代表者: 石上 雄一郎	13:20- TIPS5 13:40- TIPS6 14:00- TIPS7 14:20- TIPS8 スピリチュアルケア 苦痛緩和のための鎮静 生成 AI を情報収集に活用する 生成 AI を研究や論文執筆に活用する						
福岡県立福岡国際会議場	第10会場	1F	アリーナ 1/4 ①	EM24 伝わらない、行動につながらない一患者力を引き出すコミュニケーションを語り合う 企画代表者: 長谷川 友美	CM9 教育・研修委員会企画: 緩和ケアを語り聴き癒しあおう2026〜緩和ケアに携わる看護職のためのキャリアカフェ〜 座長: 小林 孝一郎、松本 祐久、酒井 祐子 演者: 田村 恵子、岡山 幸子、林 泰子、日塔 裕子 【教育・研修委員会】	EM30 地域のコミュニケーションをひらく 一異なる立場からの声を語り、ともに考える地域づくり 企画代表者: 徳谷 理恵	EM36 在宅ホスピスボランティアのネットワークづくり 企画代表者: 二ノ坂 保喜	PD15 現状と乖離した希望を持ち続ける患者とどう関わるか 座長: 藤澤 大介、前田 一石 演者: 森田 達也、田代 志門、新城 拓也							
	第11会場	2F	大会議室	EM25 がん相談支援が担う「危機」を見つめ直そう 企画代表者: 品田 雄希	PD10 緩和ケアの Early Exposure をどうデザインするか 座長: 柏木 秀行 演者: 中村 陽一、山口 健也、金子 健、立松 典篤	EM31 在宅終末期ケアを考える交流集会: 最期の時を穏やかに迎えるために 企画代表者: 中安 一夫	EM37 ケアになる言葉。〜あつまれ、「言葉」〜 企画代表者: 柳原 恵梨	SY12 医学部卒前教育における緩和ケア教育 一次のモデル・コア・カリキュラムに向けて 座長: 横口 さおり、中村 陽一 演者: 岡崎 史子、船津 伸康、森山 久美、木村 祐輔、徳原 真 【一般社団法人日本医学教育学会】							
	第12会場	2F	会議室(2)	EM26 在宅緩和ケア・高度実践看護師ネットワーク構築宣言! 企画代表者: 大森 崇史	CM8 緩和医療におけるダイバーシティ&インクルージョンの実装: パリアの可視化と実践知の共有 座長: 所 昭宏、栗原 美穂 演者: 村上 あきつ、下山 理史、藤原 由佳 【総務・財務委員会】	EM33 在宅終末期ケアを考える交流集会: 最期の時を穏やかに迎えるために 企画代表者: 中安 一夫	EM37 ケアになる言葉。〜あつまれ、「言葉」〜 企画代表者: 柳原 恵梨	SY19 医療でなんとかしすぎる日本へ、一石〜コミュニティにおける生老病死の引き受け方〜 座長: 小園 香奈子、酒見 惇子 演者: 八戸 敬史、鈴木 隆生、玉置 妙暁							
	市民公開企画	1F	アリーナ 1/4 ②				10:00-15:00 市民公開企画								
市民公開企画	1F	アリーナ 1/4 ③				10:00-15:00 市民公開企画									
モニタールーム	1F	アリーナ 1/4 ④				8:45-16:35 ※複数会場の講演をモニター聴講可能です									
福岡県立福岡国際会議場	第13会場	2F	会議室 1	EM27 緩和ケアにおけるアロマセラピーの活用について話し合いませんか? ~Part3~ 企画代表者: 伊藤 里美	WS3 「身寄りのない人」の緩和ケア: 法的・実践的アプローチの第一歩 座長: 田上 恵太、石井 容子 演者: 田上 恵太、萬谷 和広、七澤 ゆきの	EL9 深刻さの中のユーモア〜「死」と「笑い」が同居するとき 座長: 大谷 弘行 演者: 上村 恵一	SSY 14:10-16:10 透析患者に広がる緩和ケアの可能性: QOL 向上への新しいアプローチ 座長: 木澤 義之、土谷 健 演者: 森 建文、菊地 隼、大武 陽一、草島 邦夫 共催: 株式会社ヴァンティア	EM38 子どもを亡くした家族を支え続けるために ーグリーフサポート人材育成の実践と課題: 現場から始める支援ー 企画代表者: 藤田 紋佳	JSY13 超高齢者の緩和ケア 座長: 桑田 美代子 演者: 坂井 さゆり、西山 みどり、吉岡 佐知子 【一般社団法人日本老年看護学会】						
	第14会場	2F	会議室 2	EM28 非がん患者を含む緩和ケア推進に向けた IPOS 活用の実践と工夫 ー「患者の声」をケアに活かすためにー 企画代表者: 松村 優子	JSY10 集中治療×心不全の緩和ケアをそれぞれの立場から考える 座長: 坂下 明大、井谷 嘉男 演者: 坂本 陽子、三好 祐輔、中島 菜穂子 【一般社団法人日本心不全学会】	SY14 疼痛と医療経済: 社会に与えるインパクト 座長: 本多 和典 演者: 田邊 豊、本多 和典、古賀 真美	LS18 緩和ケアにおける疼痛薬物の最新情報・薬物療法と神経ブロックのシナジー 座長: 服部 政治 演者: 田邊 豊、本多 和典 共催: 丸石製薬株式会社								
ポスター会場	1F	多目的展示室				8:30-16:00 ポスター閲覧					16:00-17:00 ポスター撤去				

オンデマンドセッション (会期後1ヶ月ほど配信予定)

JSY14
がんと糖尿病〜ターミナルケアとしての血糖管理へのアプローチ
座長: 石井 均、森 雅紀
演者: 大橋 健、山崎 真裕、東 光久、神谷 浩平、石井 均
【一般社団法人日本糖尿病医療学会】

JSY15
麻酔科医が伝えたいこと〜知っておきたい術前・術中のオピオイド管理と神経ブロック〜
座長: 横口 さおり、佐藤 哲哉
演者: 伊原 奈帆、田中 成明、谷口 彩乃、柳泉 亮太、前 知子
【公益社団法人日本麻酔科学会】

JSY16
緩和医療に携わる人にもっと知ってほしい骨転移へのアプローチ
座長: 松本 祐久、余宮 さきみ
演者: 佐藤 信吾、山本 桂子、祝 広香、佐藤 淳也、永倉 久泰、大島 和也
【特定非営利活動法人日本骨転移研究会】

JSY17
小児在宅医療を担う人材を育てるには〜2学会合同シンポジウム〜
座長: 富田 直、宮田 卓子
演者: 宮本 二郎、石渡 久子、藤沼 澄江、長 祐子、多田 隆平
【一般財団法人日本小児在宅医学会】

PL:大会長講演 KL:基調講演 SL:特別講演 PSY:大会長企画シンポジウム EL:教育講演 JSY:合同シンポジウム SY:シンポジウム PD:パネルディスカッション WS:ワークショップ CM:委員会企画 APHN/JSPM Joint Session TIPS:TIPS LS:ランチョンセミナー SS:スポンサーセミナー

ME:Meet the Expert EM:交流会 □ 演 P:ポスター PAL:PAL企画 SSY:共催シンポジウム

※オンデマンド配信対象セッションにつきましては、随時HPにてご案内いたします。 5/14現在